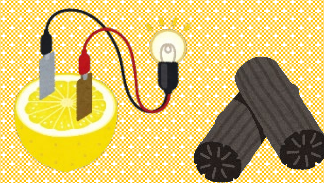


きょういくしえんだより

出前授業「いろいろな電池」

☆ハイブリッド交流授業☆

～角鹿小学校*^{てるぬま}照沼小学校 4年生編～



敦賀市の角鹿小学校（対面）

ハイブリッド交流授業

茨城県東海村の照沼小学校（オンライン）



※敦賀の授業を東海村へ発信

遠くの学校をつないだ授業
児童どうしの意見交換



※実験のサポート役がお手伝い

6月24日(月)に角鹿小学校4年2組と照沼小学校を^{ズーム}zoomでつないで交流学习をしました。角鹿小学校4年1組は6月19日(水)に一足早く出前授業をしました。

交流学习ではお互いの学校を紹介し合いました。そして電池の発明や種類のお話の後で、身近なものを使った電池づくりの体験をしました。

まずはレモン電池です。銅板と亜鉛板でレモンの輪切りをはさむと電子オルゴールが鳴り始め、電流が作られたことが確かめられました。

次に木炭電池です。敦賀市、東海村それぞれの海岸でくんだ海水を使って実験しました。モーターをつなぐと「回ったー」という歓声が次々と聞こえました。実験の最後にアルミ箔をはがして観察すると小さな穴がたくさん開いていて、アルミニウムがとけて電流がつくられたことがわかりました。



照沼小学校



～授業担当の重神先生より～

照沼小のお友だちへ向けてとても大きな声で学校の紹介をしてくれました。遠くの学校と学習できて楽しい時間でしたね。

レモンや木炭を使った電池づくりはペアでうまく手分けして取り組み大成功でした。お家でも果物や野菜を使った電池づくりにぜひ挑戦してみてください。

